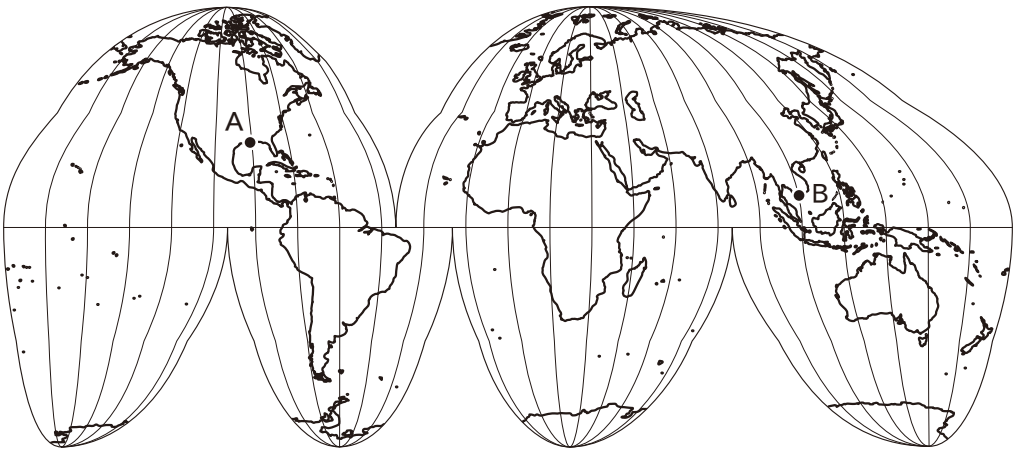
# 地　　理　　A

（解答番号 1 ～ 30 ）

**第１問**　地理的技能とその活用，および日本の自然環境と防災に関する次の問い（**問１～６**）に答えよ。（配点　20）

**問 1**　次の図１は，ホモロサイン（グード）図法で描かれた世界地図である。図１に関することがらについて述べた文として最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 1




経線は 15 度間隔。

図　1

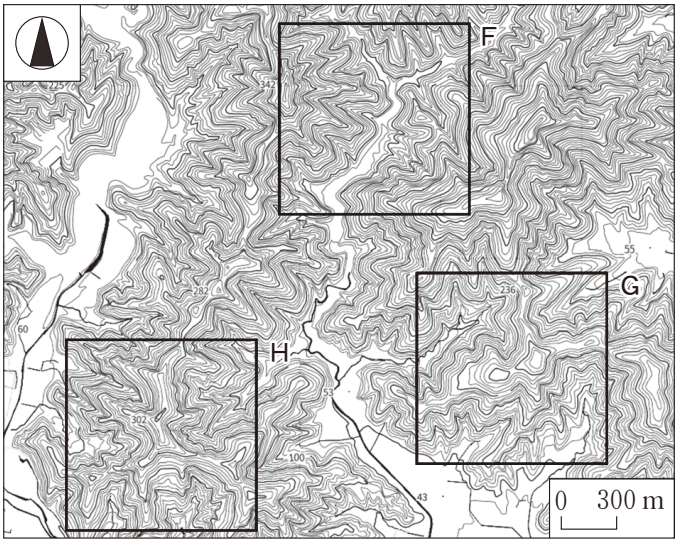
① この図法では，赤道以外の緯線が曲線で描かれる。

② サマータイム制度を考慮しなければ，地点Ａと地点Ｂの時差は 12 時間である。

③ 大陸の形のひずみが比較的小さいため，陸域における分布図に利用される。

④ 方位が正しく示されるため，航空図に利用される。

**問 2**　次の図 2 は，日本のある地域の地形を示したものである。また，後の図 3 中の**ア**～**ウ**は，図 2 中のF ～ Hのいずれかの範囲について，南の上空から見た様子を立体的に表現したものである。F ～ Hと**ア**～**ウ**との正しい組合せを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 2




地理院地図により作成。

図　2

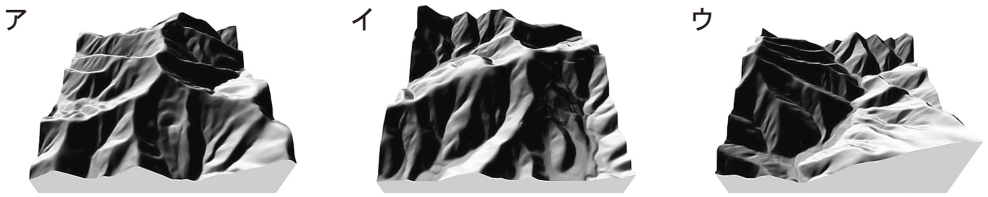
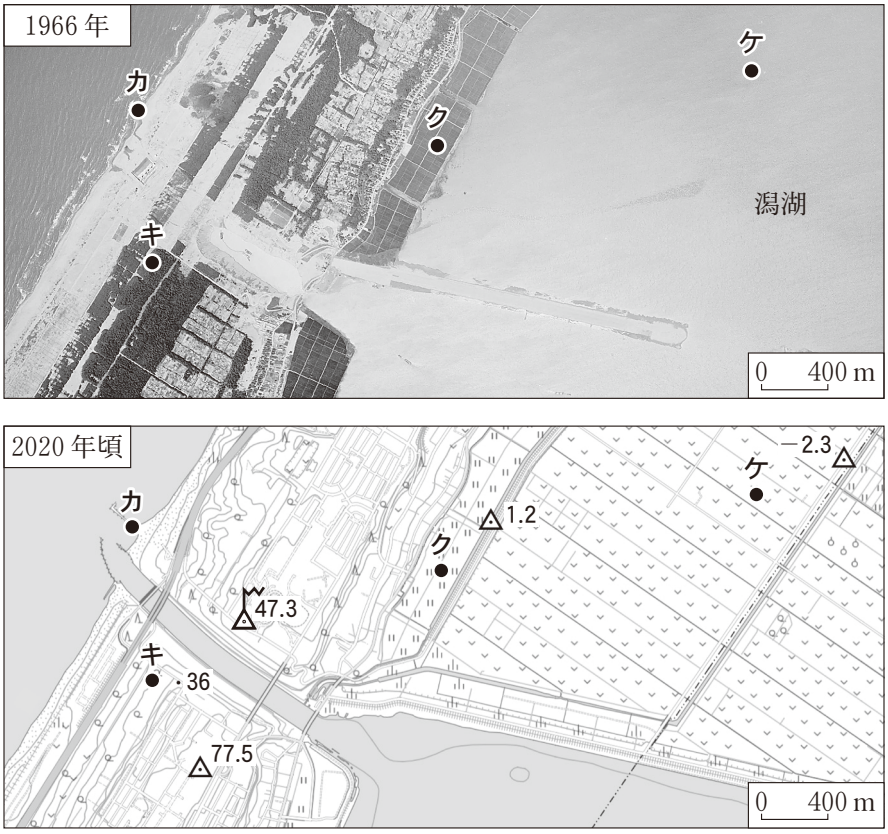



図　3

| | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ |
|---|---|---|---|---|---|---|
| F | ア | ア | イ | イ | ウ | ウ |
| G | イ | ウ | ア | ウ | ア | イ |
| H | ウ | イ | ウ | ア | イ | ア |

**問 3** 次の図 4 は，日本のある地域の海岸部でみられる砂丘周辺を 1966 年に撮影した空中写真と，同範囲の 2020 年頃の地理院地図である。図 4 に関することがらについて述べた文として**適当でないもの**を，後の①～④のうちから一つ選べ。 3




空中写真と地理院地図中の**カ**～**ケ**は，それぞれ同じ地点を示す。
地理院地図により作成。

図 4

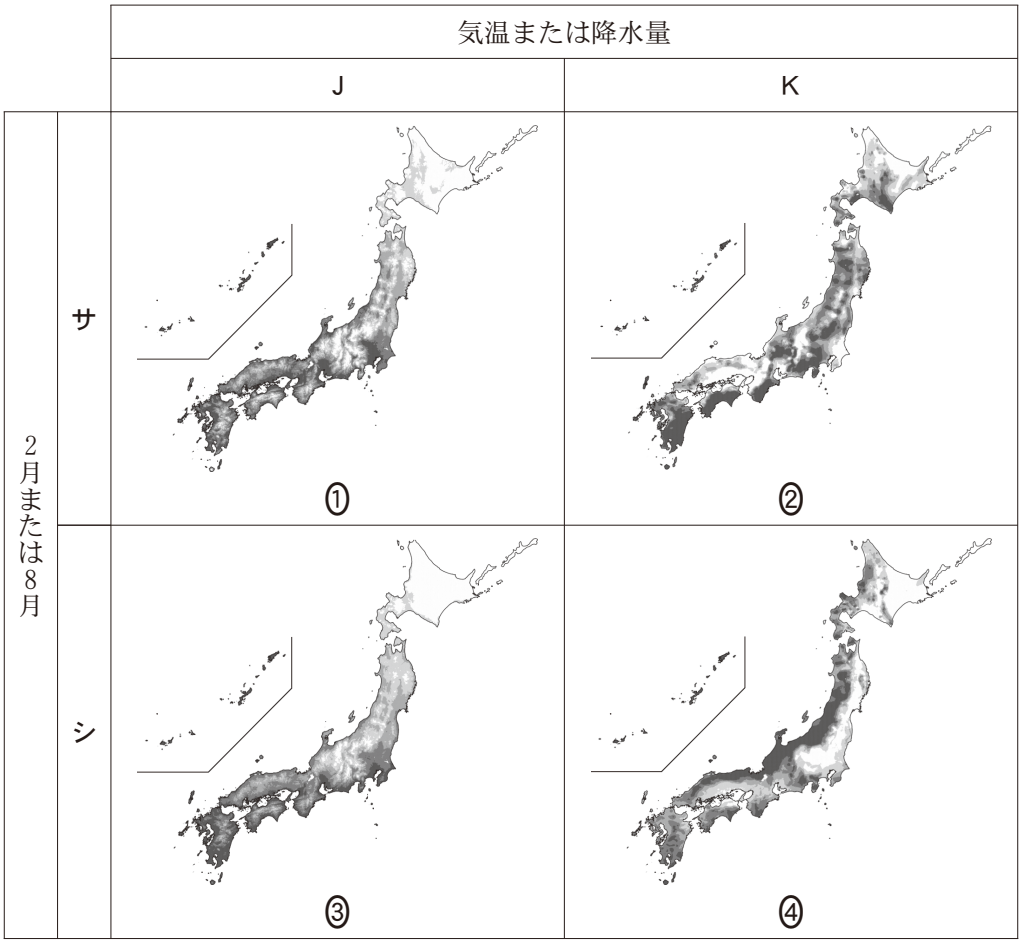
① **カ**付近では，1966 年以降，侵食により海岸線が約 400 m 後退している。

② **キ**付近にみられる列状の森林は，内陸側への飛砂を防いでいる。

③ **ク**付近の低平な土地は，2020 年頃には水田として利用されている。

④ **ケ**付近では，1966 年以降に干拓が行われ，主に畑地となっている。

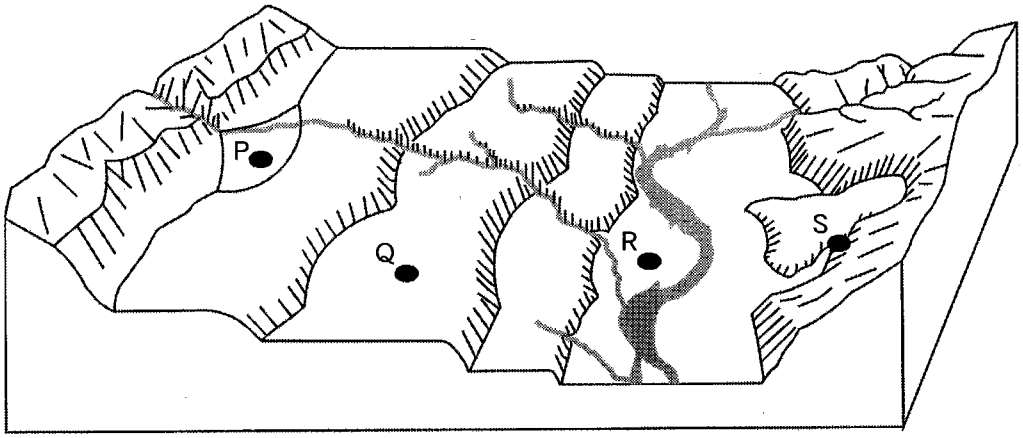
**問 4** 次の図 5 は，日本における 2 月と 8 月の気温と降水量の分布を示したものである。図 5 中の J と K は気温と降水量のいずれか，**サ**と**シ**は 2 月と 8 月のいずれかである。8 月の気温に該当するものを，図 5 中の①～④のうちから一つ選べ。 4




それぞれの図で値の大小を濃淡で示したものであり，色の濃い部分の方が大きい値を示す。
気温は月平均値。国土数値情報により作成。

図 5

問 5　次の図 6 は，河川周辺の地形を模式的に示したものである。図 6 中の地点 P ～ S のうち，土石流による被害の危険性と，河川の氾濫による被害の危険性が，いずれも低い地点として最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 5




鈴木隆介『建設技術者のための地形図読図入門』により作成。

図　6

① P　② Q　③ R　④ S

**問 6** 次の写真1中のa～cは，火山災害に備える施設を撮影したものである。噴石による被害の軽減を目的に含む施設に該当するものをすべて選び，その組合せとして最も適当なものを，後の①～⑧のうちから一つ選べ。 6



a　火口を監視するカメラが設置された施設



b　コンクリートで固められた護岸



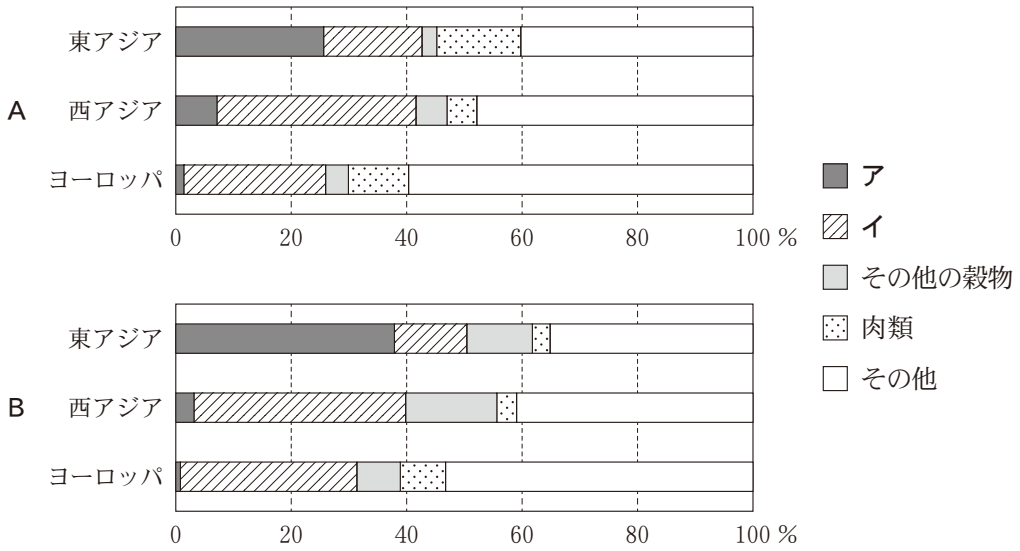
c　コンクリートで造られた厚い屋根に覆われた避難施設

写真　1

① aとbとc　② aとb　③ aとc　④ bとc
⑤ aのみ　⑥ bのみ　⑦ cのみ　⑧ 該当するものはない

**第 2 問** 高校生のカナタさんたちは，食文化を中心とした世界の生活・文化の多様性について探究した。この探究に関する次の問い(**問 1** ～ **6**)に答えよ。(配点　20)

**問 1** 世界の食文化の多様性に興味をもったカナタさんたちは，次の図 1 を作成した。図 1 は，いくつかの地域における 1963 年と 2013 年の 1 人 1 日当たりのカロリー供給量の内訳を示したものである。図 1 中の **A** と **B** は 1963 年と 2013 年のいずれか，凡例**ア**と**イ**は小麦と米のいずれかである。2013 年と小麦との正しい組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。 7




FAOSTAT により作成。

図　1

| | ① | ② | ③ | ④ |
|---|---|---|---|---|
| 2013 年 | A | A | B | B |
| 小　麦 | ア | イ | ア | イ |

**問 2** カナタさんは，世界の食文化の多様性と自然環境との関わりについて考えた。次の写真 1 は，ある国の代表的な料理を撮影したものである。また，後の表 1 は，いくつかの国における魚介類，香辛料，乳製品*の 1 人当たり年間食料供給量を示したものであり，①～④は，インド，スイス，タイ，ノルウェーのいずれかである。写真 1 が代表的な料理である国の食料供給量として最も適当なものを，表 1 中の①～④のうちから一つ選べ。 8

*バターを除く。



写真　1

表　1

（単位：kg）

| | 魚介類 | 香辛料 | 乳製品 |
|---|---|---|---|
| ① | 50.2 | 0.6 | 174.6 |
| ② | 29.2 | 7.0 | 14.3 |
| ③ | 16.0 | 0.8 | 292.9 |
| ④ | 8.0 | 3.5 | 67.0 |

統計年次は 2020 年。FAOSTAT により作成。

**問 3** アラタさんたちは，食文化の多様性が生まれる社会・経済的な背景について話し合った。アラタさんたちが話し合った会話文中の空欄mには後の文**カ**と**キ**のいずれか，空欄nには後の文EとFのいずれかが当てはまる。空欄mとnに当てはまる文の組合せとして最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 9

アラタ 「北アメリカでは，1970年代以降に（ m ）ことを背景に，日本食が広く受け入れられたよ」

サヤカ 「他にも，西ヨーロッパでは，20世紀後半以降に（ n ）ことを背景に，西アジア由来の料理である，焼いた肉をパンにはさんで食べるケバブを提供する飲食店が増えてきたよ」

（ m ）に当てはまる文

**カ** 経済が停滞し，安価な食事が求められるようになった

**キ** 生活習慣病が社会問題となり，健康への関心が高まった

（ n ）に当てはまる文

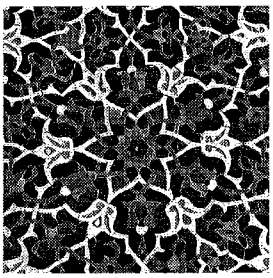
E 国際的な流通網の発達によって，西アジア産の生鮮食肉の輸入量が増えた

F 出稼ぎ労働などによって，国際的な人の移動が活発になった

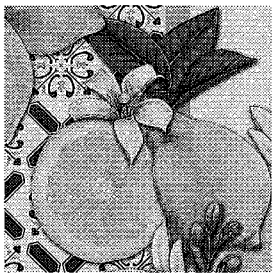
| | ① | ② | ③ | ④ |
|---|---|---|---|---|
| m | **カ** | **カ** | **キ** | **キ** |
| n | E | F | E | F |

**問 4** サヤカさんは，食器を題材に，食文化に関連する世界の生活・文化について調べた。次の図2中のJ～Lは，イタリア，イラン，シンガポールのいずれかの国で用いられている食器に描かれたデザインを示したものである。また，後の文**サ**～**ス**は，J～Lのいずれかについて説明したものである。J～Lと**サ**～**ス**との組合せとして最も適当なものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。

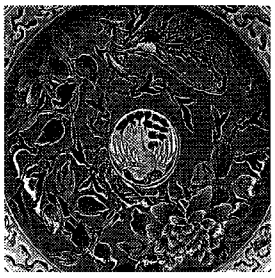
10



J



K



L

図 2

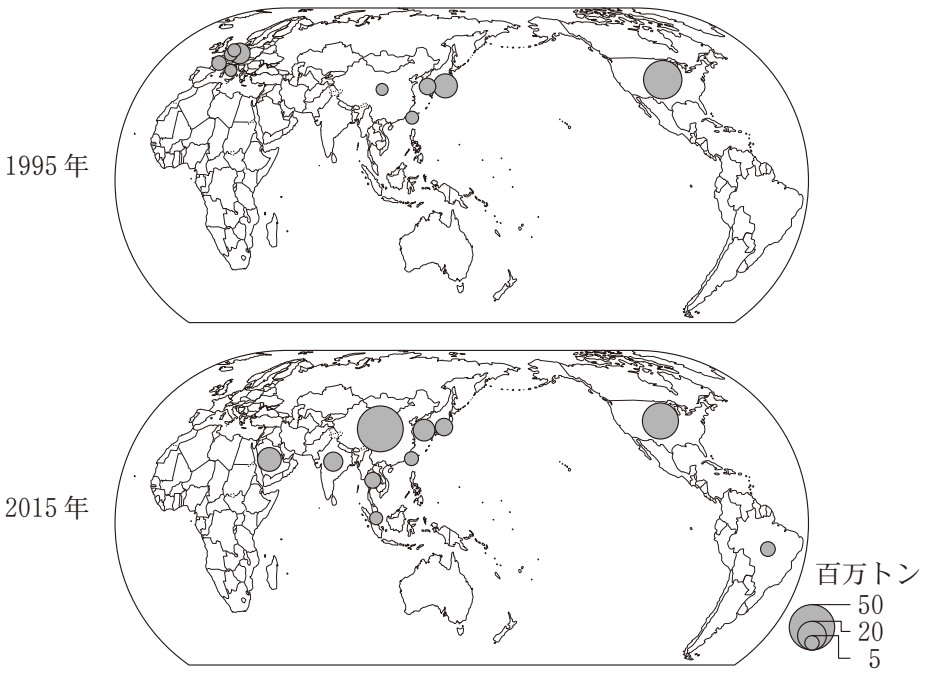
**サ** 華僑（かきょう）・華人の文化を反映したデザインがみられる。

**シ** 地域を代表する食材を主題としたデザインがみられる。

**ス** 人や動物を描くことを避けて，幾何学文様のデザインがみられる。

| | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ |
|---|---|---|---|---|---|---|
| J | サ | サ | シ | シ | ス | ス |
| K | シ | ス | サ | ス | サ | シ |
| L | ス | シ | ス | サ | シ | サ |

**問 5** アラタさんは，食器の素材にプラスチックが多く用いられている点に気づき，世界のプラスチック素材の生産状況について調べた。次の図 **3** は，1995 年と 2015 年におけるプラスチック素材の生産量上位 10 か国・地域を示したものである。図 **3** に関することがらについて述べた文章中の下線部①～④のうちから，**適当でないもの**を一つ選べ。 11




1995 年の中国の数値には台湾，ホンコン，マカオを含まない。
2015 年の中国の数値には台湾，マカオを含まない。
『世界国勢図会』により作成。

図 **3**

プラスチック素材の普及によって，①短期間に低コストで，多様なデザインの食器を製造することが可能になった。1995 年と 2015 年を比較すると，②1995 年では先進国でプラスチック素材が多く生産されていたことが読み取れる。また，③2015 年にはアジアでプラスチック素材がより多く生産されるようになった。1995 年から 2015 年にかけて，④高い技術をもつ労働力を求めた結果，プラスチック素材の生産地が変化したと考えられる。

**問 6** カナタさんたちは，これまでの探究をふまえて，今後の調査について話し合った。後の文**タ**～**ツ**は，カナタさんたちの会話文中の下線部 x ～ z の調査によって明らかにできることについて述べたものである。x ～ z と**タ**～**ツ**との組合せとして最も適当なものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 12

サヤカ 「x 世界各地でみられる，職人による手作りの食器の産地を調べるのが楽しそうだね」

アラタ 「y 世界各地の台所の様子や調理器具を調べるのはどうかな」

カナタ 「z 世界各地のスーパーマーケットで売られている食品の原産地を調べるのもおもしろそうだよ」

**タ** 食材をめぐるグローバルな生産・流通を明らかにできる。

**チ** 食習慣や家族構成の違いを明らかにできる。

**ツ** 伝統的な技術を生かしてブランド化する取組みを明らかにできる。

| | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ |
|---|---|---|---|---|---|---|
| x | タ | タ | チ | チ | ツ | ツ |
| y | チ | ツ | タ | ツ | タ | チ |
| z | ツ | チ | ツ | タ | チ | タ |

## 第3問　ヨーロッパに関する次の問い（問1 ～ 6）に答えよ。（配点　20）

問 1　次の写真1中のA～Cは，後の図1中のア～ウのいずれかの地点で撮影したものである。A～Cとア～ウとの正しい組合せを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 13



A

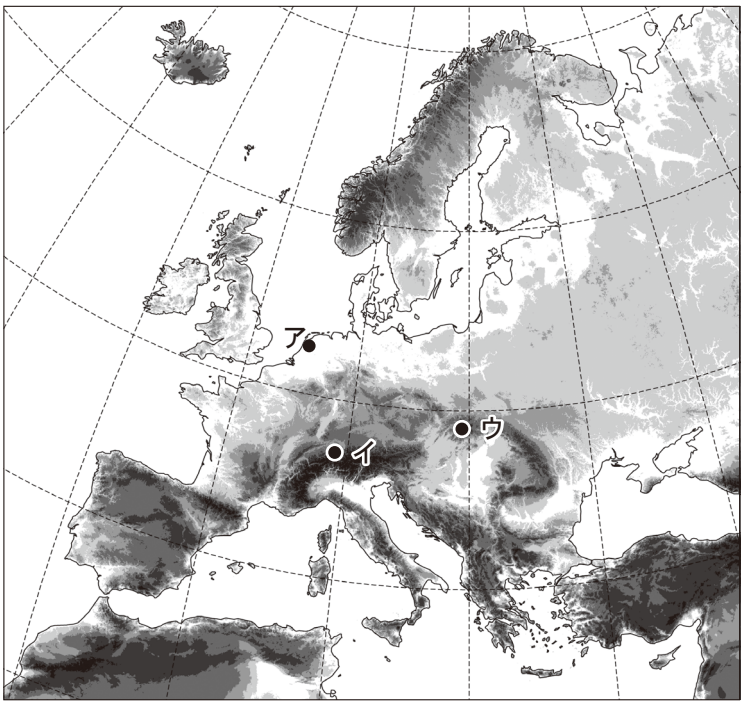


B



C

写真　1

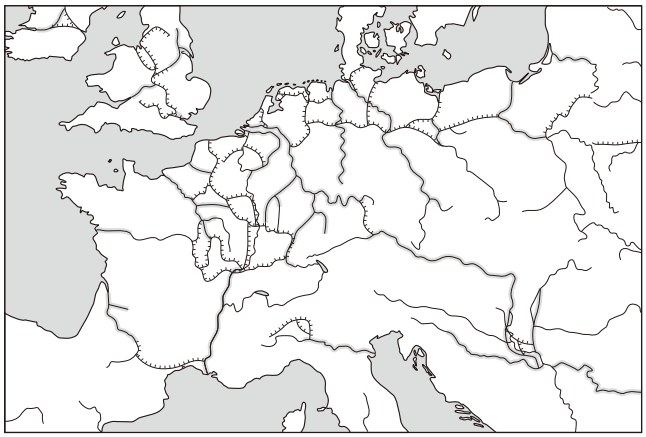



色の濃い部分ほど標高の高い地域を示している。

図　1

| | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ |
|---|---|---|---|---|---|---|
| A | ア | ア | イ | イ | ウ | ウ |
| B | イ | ウ | ア | ウ | ア | イ |
| C | ウ | イ | ウ | ア | イ | ア |

**問 2** 次の図 2 は，ヨーロッパの主な内陸水路を示したものである。ヨーロッパにおける内陸水運について述べた文①～④のうちから，**適当でないもの**を一つ選べ。 14




*Diercke Weltatlas*, 2008 により作成。

図 2

① アルプス山脈以北では，平地が多いことに加え，河川流量が安定していることが，内陸水運の発展につながった。

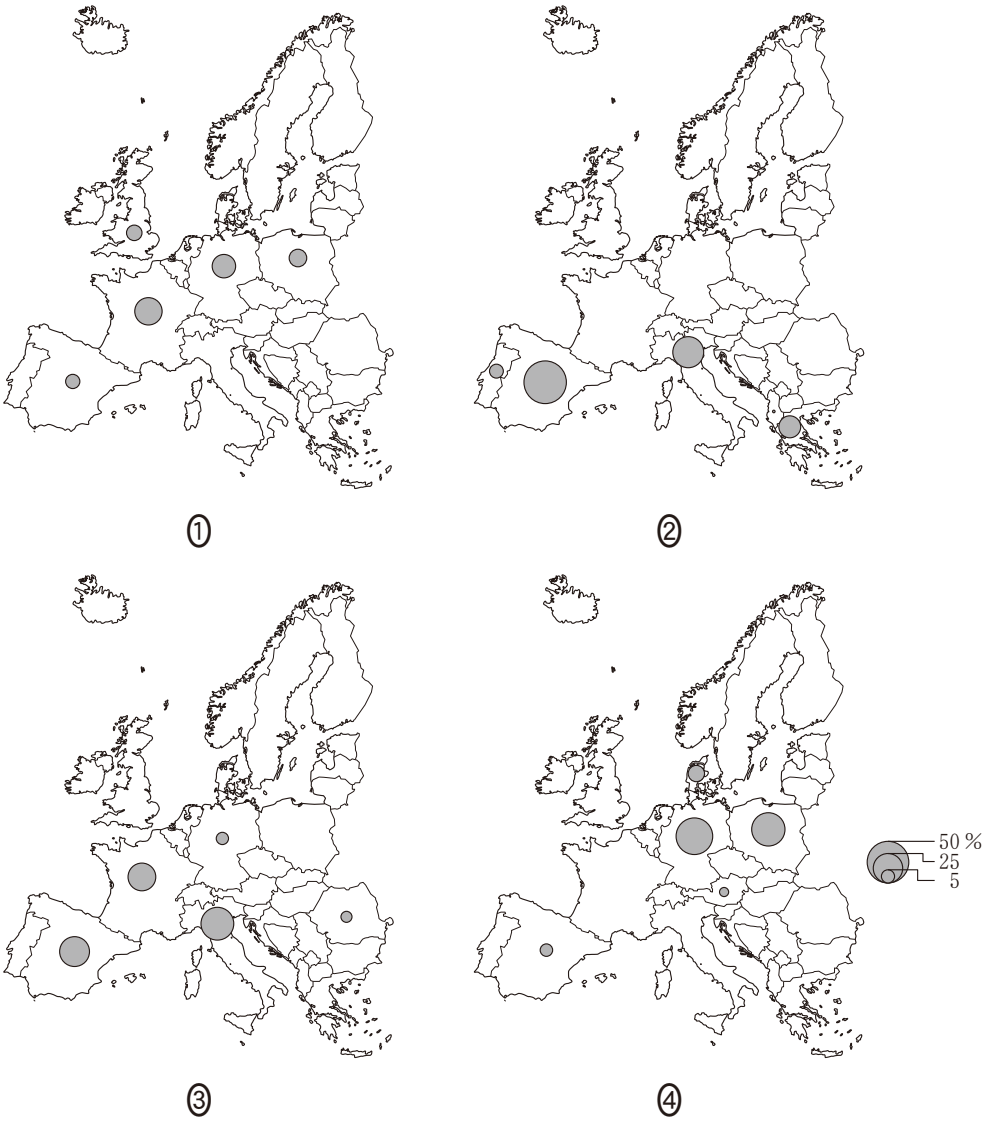
② ドイツやフランスでは，主要な河川や運河に港が整備され，原料や工業製品の水上輸送が可能となったことで，内陸部の工業地域が発展した。

③ 西ヨーロッパと東ヨーロッパとの間は，内陸水路のみで移動できないため，両者の河川を陸路で結ぶ大規模な貨物積替基地が内陸部に整備された。

④ 北海と地中海にそれぞれ河口がある二つの河川を結ぶ運河が建設されたことで，北海から地中海まで，内陸水路のみで移動することが可能となった。

問 3　次の図 3 中の①～④は，小麦，ライ麦，オレンジ，ブドウのいずれかについて，ヨーロッパ*における生産量の上位 5 か国と，それらがヨーロッパに占める割合を示したものである。オレンジに該当するものを，図 3 中の①～④のうちから一つ選べ。 15

*ウクライナ，ベラルーシ，モルドバ，ロシアを含まない。

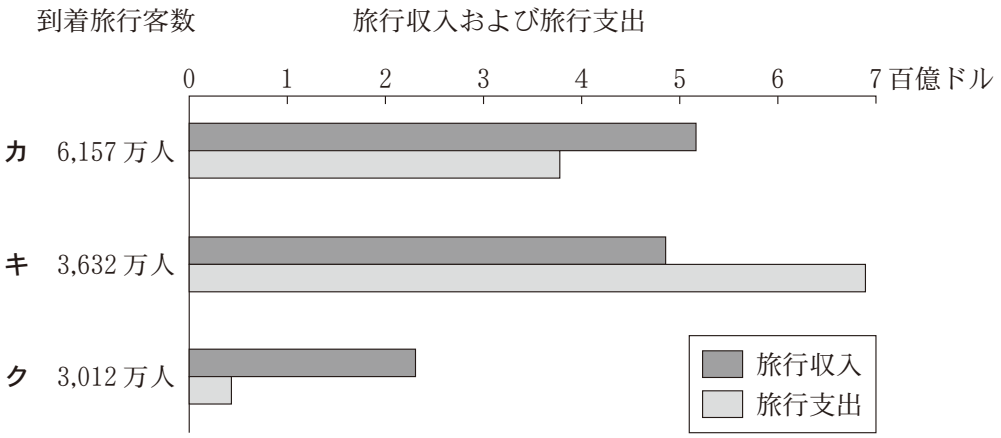



統計年次は 2020 年。FAOSTAT により作成。

図　3

**問 4** 次の図 4 は，ヨーロッパのいくつかの国における到着旅行客数と，旅行収入*および旅行支出**を示したものであり，**カ**～**ク**は，イギリス，イタリア，ギリシャのいずれかである。国名と**カ**～**ク**との正しい組合せを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 16

*他国の旅行客から得た収入額。
**自国の旅行客が他国で支出した額。



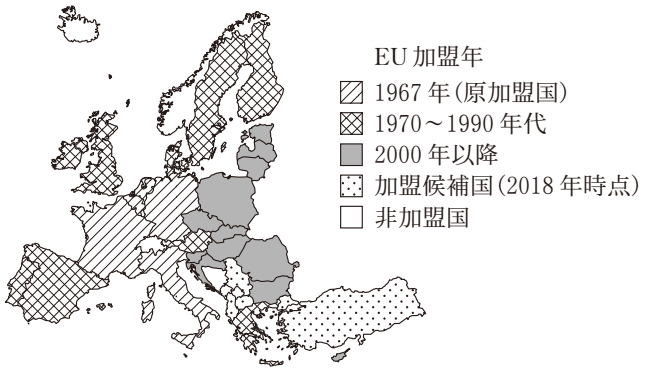

統計年次は 2018 年。『世界の統計』により作成。

図 4

| | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ |
|---|---|---|---|---|---|---|
| イギリス | カ | カ | キ | キ | ク | ク |
| イタリア | キ | ク | カ | ク | カ | キ |
| ギリシャ | ク | キ | ク | カ | キ | カ |

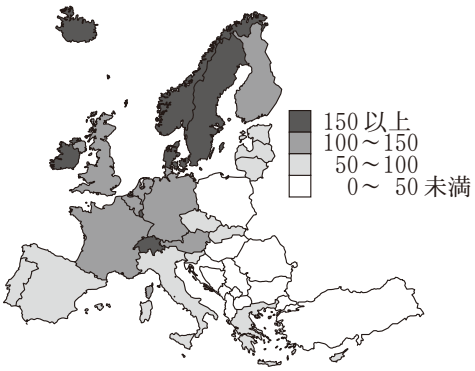
**問 5** 次の図 5 は，2018 年時点における加盟年別の EU 加盟国，加盟候補国，非加盟国を示したものである。また，後の図 6 は，ヨーロッパ各国の 1 人当たり GDP に関する指標を示したものである。図 5 と図 6 に関することがらについて述べた文章中の下線部①～④のうちから，最も適当なものを一つ選べ。

17

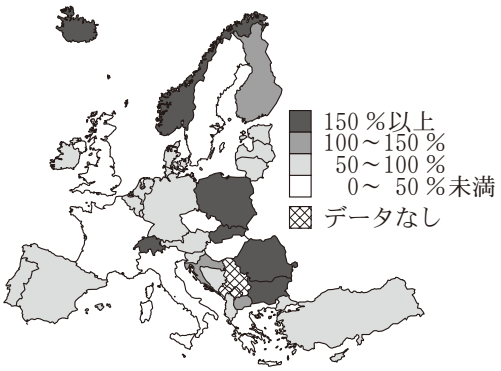



1993 年以前の加盟国は EC への加盟年，ドイツは旧西ドイツの加盟年を示している。
2020 年に離脱したイギリスは，加盟国として示されている。

図 5




1 人当たり GDP
（2018 年，EU 全体の値を
100 とした指数）




1 人当たり GDP の増加率
（2000～2018 年）

*Eurostat* により作成。

図 6

EUは，加盟国の拡大に伴って，域内の経済格差拡大などの課題に直面するようになった。EU経済の中心である原加盟国の6か国は，①1人当たりGDPと，1人当たりGDPの増加率がともに高い。2000年以降に加盟した東ヨーロッパの国々では，②1人当たりGDPの増加率が高い値を示しているが，1人当たりGDPはなお低い傾向がある。東ヨーロッパの国々には，③加盟後に多くの外国資本が進出し，西ヨーロッパから多くの労働力が流入した。西ヨーロッパのEU非加盟国は，④EU加盟国と比べて，1人当たりGDPと1人当たりGDPの増加率がともに低く，EUの共通政策と異なる独自の政策を進めるために加盟申請をしていない。

**問 6** EUは，加盟国の拡大によって国際的な影響力を増大させてきた。次の表1は，2018年における世界の主な国家群に関するいくつかの指標を示したものである。表1中の①～④は，EU，ASEAN，MERCOSUR(南米南部共同市場)，NAFTA(北米自由貿易協定)*のいずれかである。EUに該当するものを，表1中の①～④のうちから一つ選べ。 18

*NAFTAに代わり，2020年にUSMCA(米国・メキシコ・カナダ協定)が発効した。

表 1

| | ① | ② | ③ | ④ |
|---|---|---|---|---|
| 人　口(百万人) | 654 | 512 | 490 | 304 |
| 面　積(千 $km^2$) | 4,486 | 4,374 | 21,783 | 13,921 |
| GDP(億ドル) | 29,715 | 187,758 | 235,162 | 27,356 |
| 地域内貿易額の割合(%) | 22.8 | 61.4 | 40.2 | 16.4 |

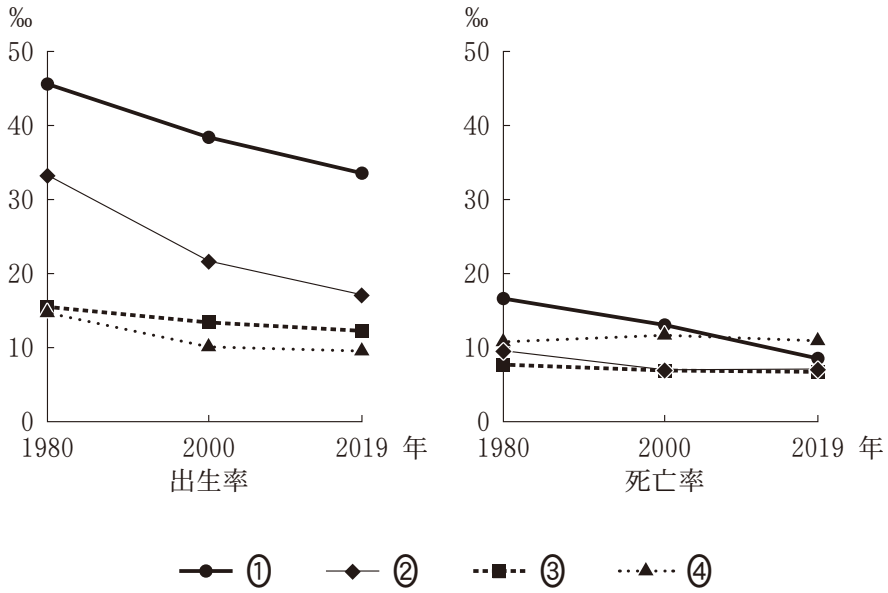
EUには，2020年に離脱したイギリスを含む。
『国際連合貿易統計年鑑』などにより作成。

## 第4問　地球的課題と世界の結びつきに関する次の問い(A・B)に答えよ。(配点　20)

**A**　地球的課題に関する次の問い(問1～4)に答えよ。

**問1**　次の図1は，世界のいくつかの地域における出生率と死亡率の推移を示したものであり，凡例①～④は，アフリカ，オセアニア*，東南アジア，ヨーロッパのいずれかである。ヨーロッパに該当するものを，図1中の①～④のうちから一つ選べ。 19

*オーストラリアとニュージーランド。




*World Population Prospects* により作成。

図　1

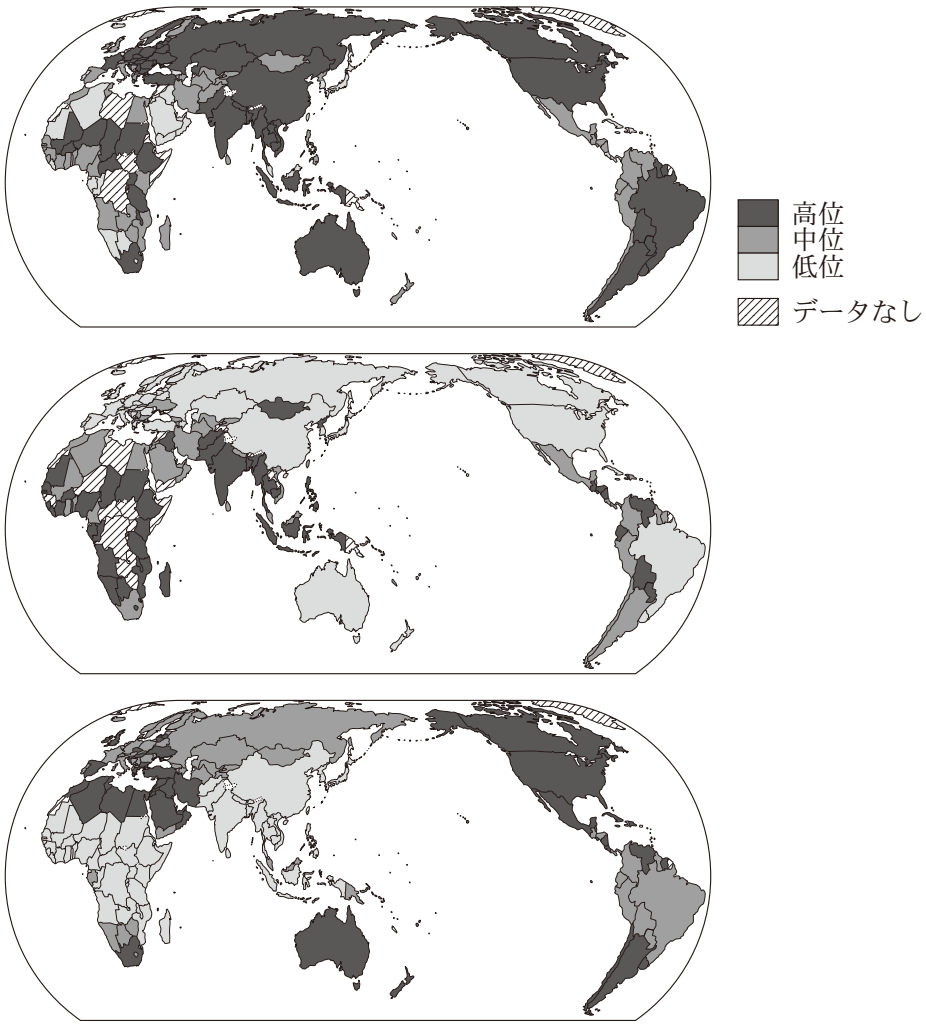
**問2**　次の図2中の**ア**～**ウ**は，栄養不足人口の割合，穀物自給率，18歳以上人口に占める肥満*人口の割合のいずれかについて，国・地域別に示したものである。指標名と**ア**～**ウ**との正しい組合せを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 20

*体重(kg)を身長(m)の2乗で割って算出される値が30以上の状態。

ア

イ

ウ

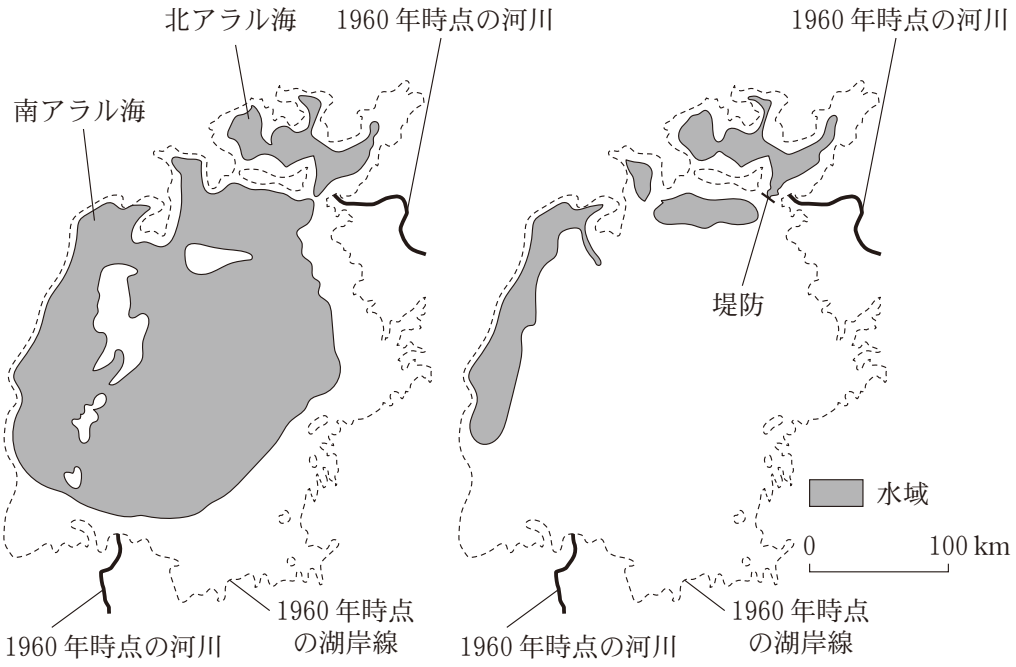



中国の数値には台湾，ホンコン，マカオを含まない。
統計年次は，栄養不足人口の割合が 2017～2019 年の平均，穀物自給率が 2018 年，
肥満人口の割合が 2016 年。FAO の資料などにより作成。

図　2

| | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 栄養不足人口の割合 | ア | ア | イ | イ | ウ | ウ |
| 穀物自給率 | イ | ウ | ア | ウ | ア | イ |
| 肥満人口の割合 | ウ | イ | ウ | ア | イ | ア |

**問 3** ウズベキスタンとカザフスタンにまたがる湖であるアラル海では，面積が大幅に縮小してきた。次の図 3 は，アラル海の水域の変化を示したものである。図 3 に関することがらについて述べた文章中の下線部①～④のうちから，**適当でないもの**を一つ選べ。 21




Micklin (2016) などにより作成。

図 3

アラル海周辺では，①流入する河川の水が，灌漑（かんがい）農業などのために大量に使用されてきた。これにより，アラル海に流入する水量が減少した。②アラル海からの蒸発量が，アラル海に流入する水量を上回ったため，アラル海の面積は縮小してきた。

2000 年代に入ると，北アラル海から南アラル海への水の流出を防ぐために堤防が建設された。この結果，③北アラル海では，湖の面積の縮小は収まってきた。北アラル海からの水の流入が減少した南アラル海では，面積の縮小が継続し，湖が干上がって塩類が集積した。④干上がった湖底では，大規模な農業経営が行われるようになった。

**問 4** 発展途上国の農林水産業の発展と環境保全を両立させるために，先進国の政府や民間組織が行う取組みとして最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 22

① 違法で無計画な森林伐採を防ぐため，計画的に生産された木材の購入を積極的に促進する。

② 乾燥地域において家畜の飼育頭数を増加させるため，地下水の大量のくみ上げを支援する。

③ 農業の集約化を進めるため，大量の化学肥料や農薬を発展途上国の農家に提供する。

④ 破壊されたマングローブ林を回復させるため，エビの大規模な養殖池の開発を支援する。

**B**　世界の結びつきに関する次の問い(**問 5 ・ 6**)に答えよ。

**問 5**　次の表1は，日本を含むいくつかの国における2019年の航空貨物輸送量を示したものであり，ＪとＫは国際線と国内線のいずれか，**サ**～**ス**はアメリカ合衆国，インド，オランダのいずれかである。国際線とインドとの正しい組合せを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 23

表　1

（単位：百万トンキロ）

| | J | K | 合　計 |
|---|---|---|---|
| 日　本 | 8,071 | 848 | 8,919 |
| **サ** | 25,367 | 17,131 | 42,498 |
| **シ** | 5,656 | 0 | 5,656 |
| **ス** | 1,138 | 800 | 1,938 |

ICAO, *Annual Report of the Council* により作成。

| | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 国際線 | J | J | J | K | K | K |
| インド | **サ** | **シ** | **ス** | **サ** | **シ** | **ス** |

**問 6** 次の表 2 は，世界のいくつかの地域間における石油の輸出入量を示したものであり，**タ**と**チ**は北アメリカと西アジアのいずれか，PとQは輸出元と輸出先のいずれかである。北アメリカと輸出先との正しい組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。 **24**

表 2

（単位：百万トン）

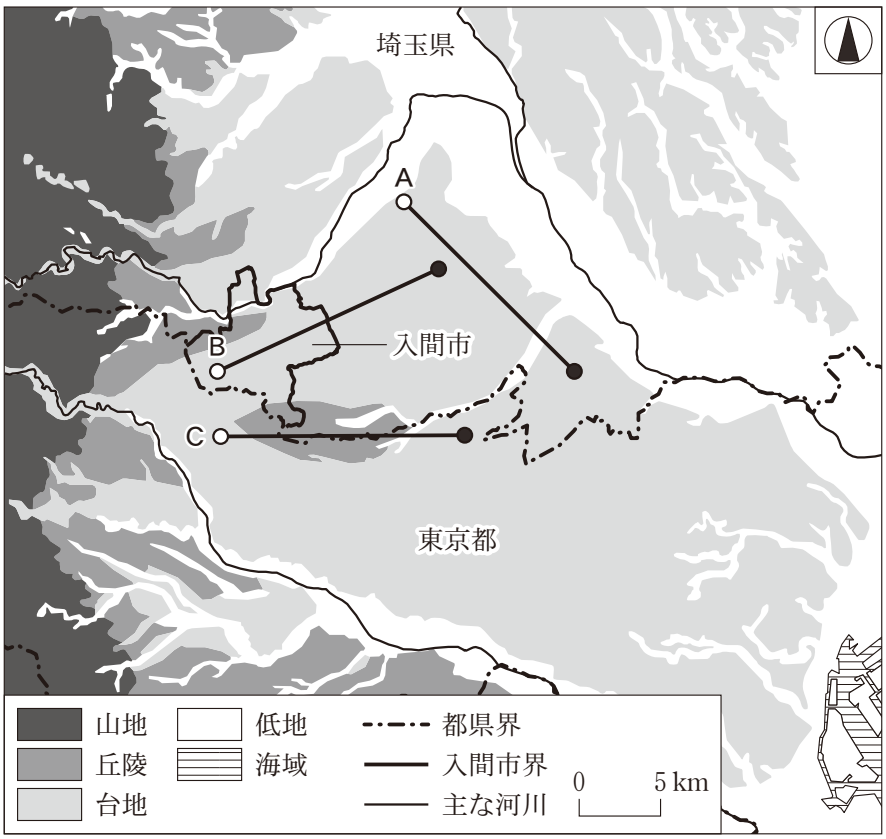
| | | Q | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | **タ** | **チ** | ヨーロッパ | アジア・オセアニア |
| P | **タ** | — | 53 | 138 | 863 |
| | **チ** | 5 | — | 85 | 133 |
| | ヨーロッパ | 14 | 38 | — | 44 |
| | アジア・オセアニア | 20 | 20 | 20 | — |

ヨーロッパにはロシア・CIS 諸国を含まない。アジア・オセアニアには西アジアを含まない。
地域内の輸出入量は示していない。
統計年次は 2019 年。*BP Statistical Review of World Energy* により作成。

| | ① | ② | ③ | ④ |
|---|---|---|---|---|
| 北アメリカ | **タ** | **タ** | **チ** | **チ** |
| 輸出先 | P | Q | P | Q |

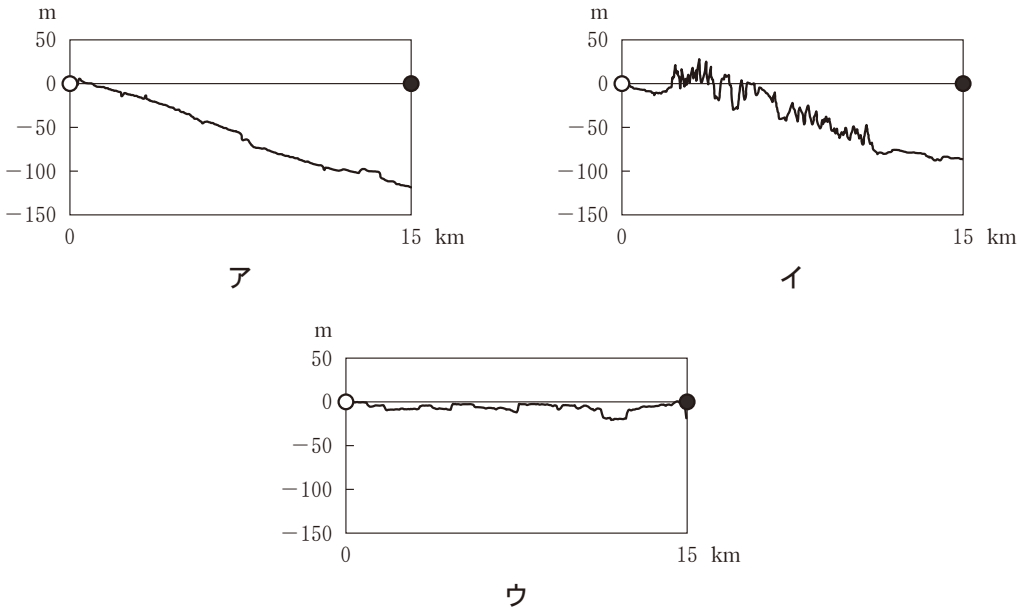
**第 5 問**　東京都に住むアキラさんは，大都市圏郊外の変化に関心をもち，入間（いるま）市を含む埼玉県南西部で地域調査を行った。この地域調査に関する次の問い（**問 1** ～ **6**）に答えよ。（配点　20）

**問 1**　アキラさんは，現地調査に出発する前に入間市周辺の地形を確認した。次の図 1 は，埼玉県南西部とその周辺の地形を分類して示したものであり，後の図 2 中の**ア**～**ウ**は，図 1 中の線 A ～ C のいずれかに沿った地形断面である。A ～ C と**ア**～**ウ**との正しい組合せを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。　25




地理院地図により作成。

図　1




始点（O）を基準とした標高差を表している。
地理院地図により作成。

図　2

| | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ |
|---|---|---|---|---|---|---|
| A | ア | ア | イ | イ | ウ | ウ |
| B | イ | ウ | ア | ウ | ア | イ |
| C | ウ | イ | ウ | ア | イ | ア |

**問 2** アキラさんは，入間市付近の丘陵にみられる森林に関心をもった。次の写真1は，この地域の雑木林の景観を撮影したものである。また，後の文章は，この地域の雑木林の役割や利用方法についてアキラさんがまとめたものである。文章中の下線部Eの事例は後の文**カ**と**キ**のいずれか，下線部Fの事例は後の文aとbのいずれかである。EとFの事例を示した文の組合せとして最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 26



写真　1

写真1のような雑木林は，E 1960年代頃まで主に地域住民によって利用されてきたが，社会や経済の変化により，従来の役割を失った。その後，この地域の雑木林は都市開発の対象とされたが，最近ではF 雑木林を保全し，利活用する動きがみられる。

**Eの事例**

**カ**　幹や枝，落ち葉を利用して，薪（まき）や炭，堆肥が作られた。

**キ**　幹を切り出して，住宅向けの規格化された建材として利用された。

**Fの事例**

a　外国産の成長の速い樹木を植栽し，地球温暖化対策を進める。

b　草刈りイベントを開催し，参加者の雑木林への関心を高める。

① **カ** — a　② **カ** — b　③ **キ** — a　④ **キ** — b

**問 3** アキラさんは，入間市の台地で茶が生産されていることを知り，茶生産について調べ，次の資料 1 を作成した。資料 1 に関することがらについて述べた文章中の下線部①～④のうちから，**適当でないもの**を一つ選べ。 27

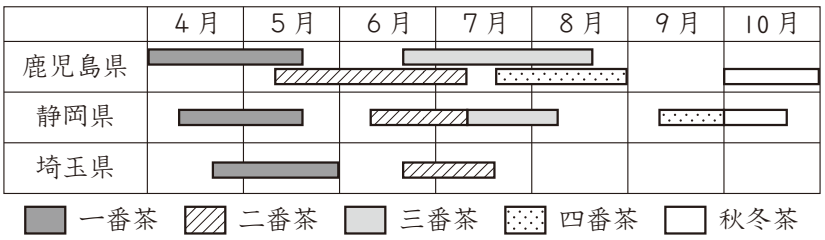
資料 1

茶の生産量上位 2 県と埼玉県の茶生産経営体数と生産量(2015 年)

| | 生産経営体数 | 生産量（トン） |
|---|---|---|
| 鹿児島県 | 1,744 | 22,700 |
| 静岡県 | 9,617 | 31,800 |
| 埼玉県 | 666 | 598 |
| 全　国 | 20,144 | 79,500 |



入間市の茶畑の様子



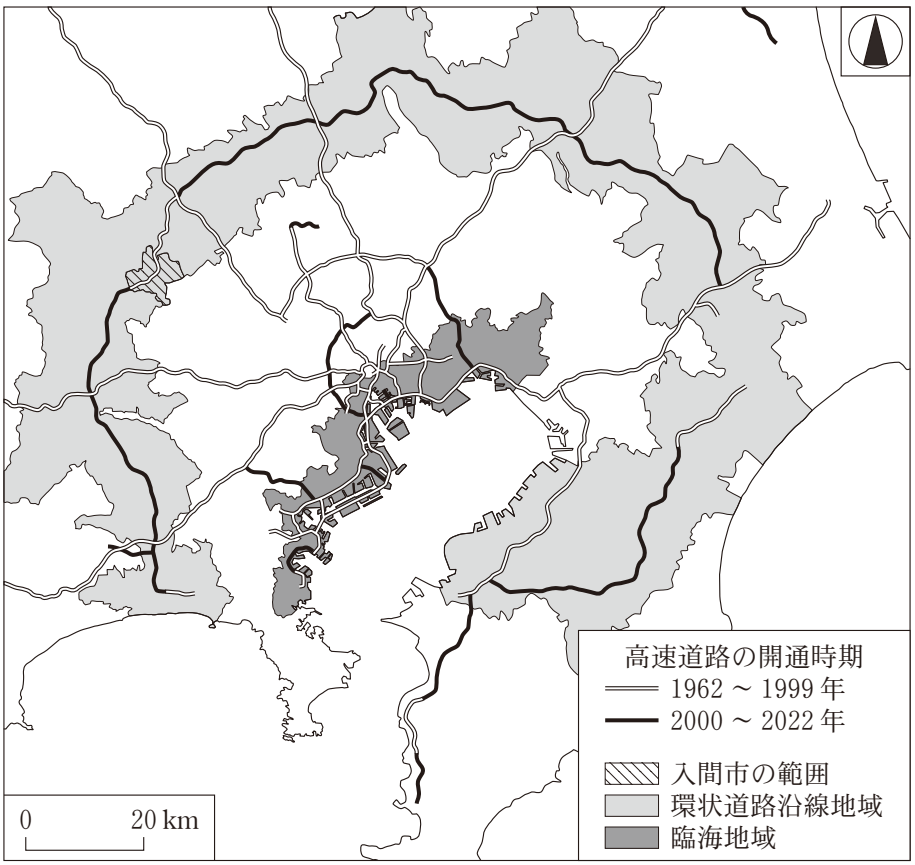

茶の生産量上位 2 県と埼玉県における主な茶期別の摘採り時期

- 摘採り順により一番茶，二番茶などとよばれる。
- 摘採り時期は，年や茶畑によって前後する。

農林業センサスなどにより作成。

埼玉県の一番茶の摘採り時期が鹿児島県，静岡県よりも遅い理由として，①両県よりも，冬から春にかけての気候が冷涼であることがあげられる。埼玉県は，②鹿児島県，静岡県と比べて 1 経営体あたりの生産量が少ない。入間市において摘採りに機械を導入するのは，③一番茶の摘採りの開始時期を早めるためである。また，入間市では，茶生産経営体が生産から加工，販売まで一貫して行う形態が特徴的である。④この形態は，茶生産経営体の収益性を高めることをねらいとしている。

**問 4** アキラさんは，入間市を通る高速道路に関心をもち，市役所の職員から話を聞いた。次の図 3 は，関東地方における高速道路を開通時期別に示したものである。また，後の表 1 は，図 3 中の環状道路沿線地域と臨海地域における大規模物流施設の立地数を，開設時期別に示したものである。図 3 と表 1 を見てアキラさんと職員が話し合った会話文中の空欄 J には，後の文**タ**と**チ**のいずれか，空欄 K には，表 1 中の s と t のいずれかが当てはまる。空欄 J と K に当てはまる文と記号との組合せとして最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 28




国土交通省の資料により作成。

図 3

表　1

（単位：件）

| | 2013年における総数 | 内　訳 | |
|---|---|---|---|
| | | 1999年以前に立地したもの | 2000～2013年に立地したもの |
| s | 1,530 | 1,140 | 390 |
| t | 990 | 580 | 410 |

国土交通省の資料により作成。

職　員　「入間市を通る高速道路が開通したのは1996年です。その後も延伸され，環状の高速道路の建設が進んでいます」

アキラ　「このような郊外における環状の高速道路の整備は，（　J　）の増加を抑制したり，複数の移動経路を確保するなどの効果があると思います」

職　員　「高速道路の開通により，物流にも変化が生じました」

アキラ　「大規模物流施設の立地状況から考えると，表1中の（　K　）が環状道路沿線地域に当てはまりますね」

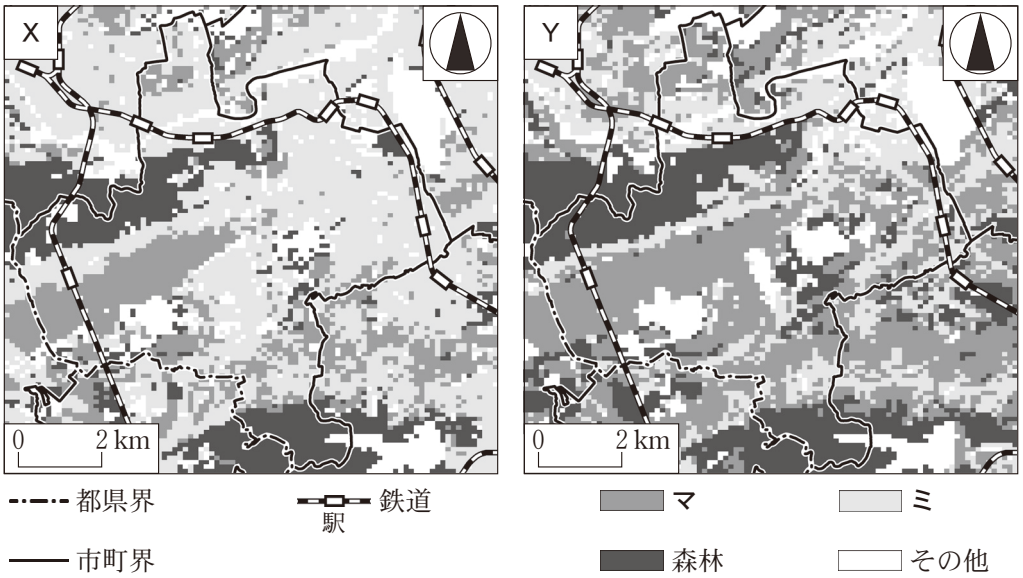
**（　J　）に当てはまる文**

**タ**　大都市圏における高速道路網全体の交通量

**チ**　大都市圏の中心部を通過する交通量

| | ① | ② | ③ | ④ |
|---|---|---|---|---|
| J | タ | タ | チ | チ |
| K | s | t | s | t |

**問 5** アキラさんは，この地域の土地利用の変化を把握するため，次の図 4 を入手した。図 4 は，入間市周辺における 2 時点の土地利用を表した新旧のメッシュ図であり，XとYは 1976 年と 2016 年のいずれか，凡例マとミは建物用地と農地のいずれかである。2016 年と建物用地との正しい組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。 29

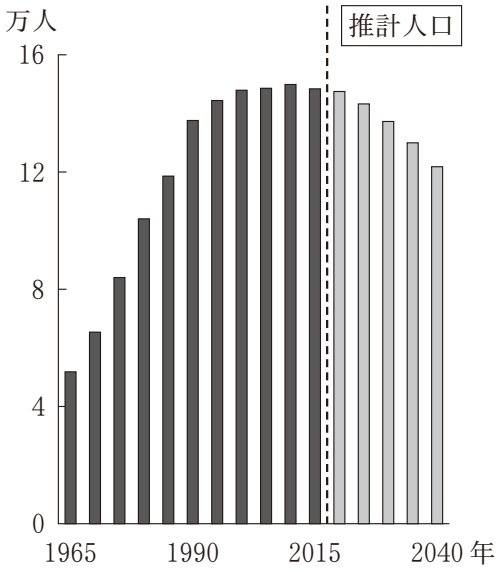



国土交通省の資料により作成。

図 4

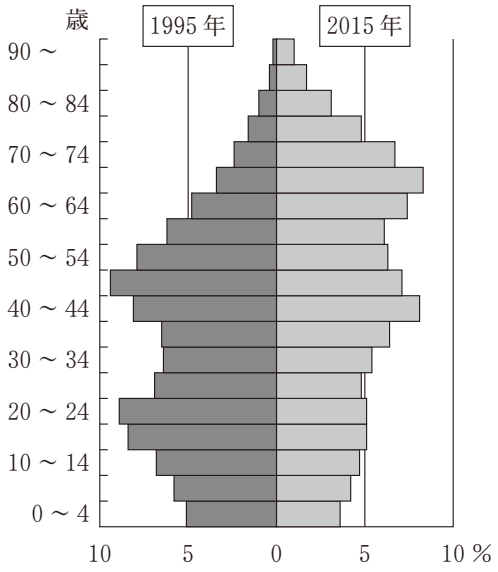
| | ① | ② | ③ | ④ |
|---|---|---|---|---|
| 2016 年 | X | X | Y | Y |
| 建物用地 | マ | ミ | マ | ミ |

**問 6** 最後に，アキラさんは，大都市圏郊外の将来について考えるため，次の図 5 と図 6 を作成した。図 5 は，入間市における 1965 年から 2015 年の人口と，2020 年から 2040 年までの推計人口を 5 年ごとに示したものである。また，図 6 は，1995 年と 2015 年における入間市の年齢別人口構成を示したものである。図 5 と図 6 から，この地域で今後生じると予想される問題と，それを食い止める自治体の対策としては**適当でないもの**を，後の①～④のうちから一つ選べ。 30




入間市の資料などにより作成。

図 5




国勢調査により作成。

図 6

| | 予想される問題 | 問題を食い止める自治体の対策 |
|---|---|---|
| ① | 空き家の増加 | 家主と入居希望者のマッチング事業を展開する |
| ② | 高齢者医療体制のひっ迫 | 近隣地域の病院と連携して医療体制を構築する |
| ③ | 地域コミュニティの衰退 | 生涯学習と福祉の機能を複合した施設を整備する |
| ④ | 年少人口の減少 | 小規模な公園を撤去して防災拠点を整備する |